

1991~2000

スポーツ・フォー・オール



1991
平成3年

1988 昭和63年
文部省体育局スポーツ課が生涯スポーツ課と競技スポーツ課に改組

第1回全国スポーツ・レクリエーション祭 開催(山梨県)

1989 平成元年
第3回ワールドゲームズ カールスルーエ大会 開催(ドイツ)

日本オリンピック委員会(JOC)が日本体育協会から独立

1990 平成2年
日本スポーツ機構設立(SSFの前身)
生涯スポーツコンベンション 開始
スポーツ振興基金 設立

3月
SSF設立
初代会長に坪内嘉雄が就任

6月
笹川スポーツ財団設立
記念パーティー 開催

9月
SSFスポーツエイド
募集開始(～2010年)

12月
日本ワールドゲームズ協会(JWGA)設立。
SSF内にJWGA事務局を設置

国際トリム・フィットネス生涯スポーツ協議会(TAFISA)設立

アジアニア・スポーツ・フォア・オール協会(ASFAA)設立

1992
平成4年

4月
TAFISA-JAPAN(日本トリム・フィットネス生涯スポーツ協議会)設立

5月
坪内会長、ASFAA会長に就任。事務局をSSF内に設置(～2000年)

9月
日本・サハリン親善少年サッカー交流

10月
スポーツ・フォア・オール国際フェア'92開催(～2002年)

第1回世界伝統スポーツ・ゲームズフェスティバル 開催(ドイツ・ボン)

2002
平成14年

1月
総合スポーツウェブマガジンsfen 開設

5月
東京シティロードレース2002 開催

8月
青少年のスポーツライフ・データ2002 -10代のスポーツライフに関する調査報告書- 創刊

11月
第2回スポーツNPOサミット東京 開催(～2005年)

12月
スポーツライフ・データ2002 -スポーツライフに関する調査報告書- 刊行

サッカーワールドカップ日韓大会 開催

1993
平成5年

5月
チャレンジデー 初開催。
参加自治体は、鳥根県加茂町(現・雲南市)

スポーツライフ・データ1993 -スポーツライフに関する調査報告書- 創刊

Jリーグ 開幕

1994
平成6年

4月
SSF世界スポーツフォトコンテスト開催記念写真展「ワン・モーメント・インタイム「肉体の瞬間」」開催

第1回SSF世界スポーツフォトコンテスト作品募集開始(～2004年)

10月
スポーツライフ・データ1994 -スポーツライフに関する調査報告書- 刊行

第1回国際チャレンジデー 開催

第4回ワールドゲームズ ハーグ大会 開催(オランダ)

1995
平成7年

3月
ヨーロッパのスポーツ情報機関クリアリングハウス(ベルギー)との協力提携

7月
笹川良一名誉会長逝去

阪神・淡路大震災
総合型地域スポーツクラブ育成モデル事業 開始

2005
平成17年

6月
スポーツボランティア・リーダー養成研修会(東京)4期13回実施

9月
第19回TAFISAワールドコンGRESS 出席(ポーランド・ワルシャワ)

12月
スポーツライフ・データ2004 -スポーツライフに関する調査報告書- 刊行

福祉医療機構の障害者スポーツ支援事業 開始

子どもゆめ基金 助成開始

第7回ワールドゲームズ デュイスブルク大会 開催(ドイツ)

1996
平成8年

4月
SSFスポーツ・フォア・オールネットワーク 発足

8月
SSFスポーツ・フォア・オールプログラム「40歳からの快適スポーツ」完成

SSFウェブサイト 開設
スポーツ白書 -2001年のスポーツ・フォア・オールに向けて- 創刊

12月
第1回神宮外苑ロードレース 開催(～2002年)

腸管出血性大腸菌O157蔓延によりスポーツイベント中止相次ぐ

1997
平成9年

3月
スポーツライフ・データ1996 -スポーツライフに関する調査報告書- 刊行

4月
2代目会長に小野清子が就任

7月
SSFスポーツ・フォア・オールプログラム「20歳からのチャレンジスポーツ」完成

10月
ワールドゲームズフェア'97 開催(秋田県)(～2000年)

11月
第15回TAFISAワールドコンGRESS 出席(マレーシア・ペナン)

第5回ワールドゲームズラハティ大会 開催(フィンランド)

1998
平成10年

12月
スポーツライフ・データ1998 -スポーツライフに関する調査報告書- 刊行

長野オリンピック・パラリンピック 開催

特定非営利活動促進法 施行

スポーツ振興投票法 成立

1999
平成11年

11月
第16回TAFISAワールドコンGRESS 出席(キプロス・リマソル)

国際スポーツ団体総連合(GAISF)総会(大阪)

健康日本21 発表(厚生省)

スポーツ振興基本計画 発表(文部省)

TAFISA、FISpT(国際スポーツ・フォア・オール連盟)両者間の統合へ向けた「バーレーン宣言」採択

2000
平成12年

3月
スポーツ白書2010 -スポーツ・フォア・オールからスポーツ・フォー・エブリワンへ- 刊行

12月
スポーツライフ・データ2000 -スポーツライフに関する調査報告書- 刊行

健康日本21 発表(厚生省)

スポーツ振興基本計画 発表(文部省)

TAFISA、FISpT(国際スポーツ・フォア・オール連盟)両者間の統合へ向けた「バーレーン宣言」採択

2001
平成13年

4月
第11回IASIコンGRESS・総会 出席(スイス・ローザンヌ)

8月
第6回ワールドゲームズ2001秋田大会 開催

文部省と科学技術庁が統合して文部科学省となる

サッカーくじ 販売開始

第13回世界移植者スポーツ大会 開催(神戸市)

第1回日本スポーツマスターズ 開催(宮崎県)

国立スポーツ科学センター(JISS) オープン

2003
平成15年

9月
第18回TAFISAワールドコンGRESS 出席(ドイツ・ミュンヘン)

指定管理者制度 導入
日本スポーツ振興センター 設立

2004
平成16年

8月
第1回湘南オープンウォータースイミング 開催(神奈川県・湘南海岸)(～2008年。その後地元団体に継承)

12月
スポーツライフ・データ2004 -スポーツライフに関する調査報告書- 刊行

2006
平成18年

3月
スポーツ白書 -スポーツの新たな価値の発見- 刊行

青少年のスポーツライフ・データ2006 -10代のスポーツライフに関する調査報告書- 刊行

SSFスポーツセミナー2006 開催「日本のスポーツを考える」

12月
スポーツライフ・データ2006 -スポーツライフに関する調査報告書- 刊行

第4回世界女性スポーツ会議(熊本県)

スポーツ振興基本計画(見直し) 発表(文部科学省)

2007
平成19年

2月
東京マラソン2007 開催(運営ボランティアの体制構築およびコースの運営・管理)(～2009年)

9月
第20回TAFISAワールドコンGRESS 出席(アルゼンチン・ブエノスアイレス)

2008
平成20年

12月
スポーツライフ・データ2008 -スポーツライフに関する調査報告書- 刊行

2009
平成21年

9月
山口泰雄氏(SSF評議員・当時)がTAFISA理事に初当選

10月
SSFウェブサイトリニューアルオープン(SSFウェブサイトとsfenウェブサイトが合体一本化)

第8回ワールドゲームズ 高雄大会 開催

2010
平成22年

1月
子どものスポーツライフ・データ2010 -4～9歳のスポーツライフに関する調査報告書- 創刊

青少年のスポーツライフ・データ2010 -10代のスポーツライフに関する調査報告書- 刊行

11月
sfen特別座談会「日本のスポーツ政策を考える」 開催(東京)

12月
スポーツライフ・データ2010 -スポーツライフに関する調査報告書- 刊行

スポーツ立国戦略 発表(文部科学省)



スポーツ・フォー・オールからスポーツ・フォー・エブリワンへ

2001~2010

SSF History

SSF History